

第16回 八山系砂防総合整備計画フォローアップ検討会 議事要旨

日時:令和7年2月21日(金)

15:00~16:00

場所:県庁17階 会議室1702

1 議事

議事1)前回検討会の意見への対応

議事2)計画の進捗状況について

議事3)令和7年度の砂防事業新規箇所について

2 議事要旨

(1)前回検討会の意見への対応

質疑無し

(2)計画の進捗状況について

委員:要配慮者利用施設の避難確保計画について、避難確保計画作成率に対し、訓練実施率が低いがなぜか。

事務局:これまで県は施設管理者に対し、避難確保計画作成を求めてきたことから計画の作成率を重視してきた。今後は計画の作成率に加え、訓練の実施率向上にも取り組んでいく。

委員:KPI「砂防関係施設長寿命化計画(以下、長寿命化計画)に基づく施設の補修・改築の完了数」は、順調に進んでいる。今後、長寿命化計画の見直し等をどう考えるか。

事務局:八山系砂防総合整備計画(以下、八山系計画)は5年ごとに見直しを行っており、これに合わせて長寿命化計画の見直し、補修・改築が必要な施設を計画に加えていく。点検等により新たに補修・改築が必要と判断された施設を計画に追加していく予定である。

委員:KPI「土砂災害警戒区域看板の設置数」について、看板設置に対する認識不足とは具体的にはどのようなことがあるか。

事務局:看板設置の意義等について県から市町村に十分に伝えられていない面もあり、それぞれ認識が不足していると考えている。

委員:土砂災害警戒区域看板の設置場所はどのように定めているか。

事務局:避難所や公民館がある区域など人が多く集まる箇所に看板の設置を優先的に進めている。今後も市町村・住民に意義の説明、場所の協議を行い、設置を進めていく。

(3)令和7年度の砂防事業新規箇所について

質疑無し